



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月28日

上場会社名 本多通信工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6826 URL <http://www.honda-connectors.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐谷 紳一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 堀井 達男 (TEL) 03-3714-1151
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 平成25年1月28日(月)に当社ホームページに掲載します。
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	10,317	1.5	550	14.3	552	29.0	420	26.6
24年3月期第3四半期	10,160	△3.2	481	1.1	428	△1.8	331	△9.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 404百万円(56.6%) 24年3月期第3四半期 258百万円(△29.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	34.78	—
24年3月期第3四半期	26.67	—

四半期連結経営成績に関する注記

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,954	5,281	59.0
24年3月期	8,763	5,007	57.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 5,281百万円 24年3月期 5,007百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	△0.3	750	3.8	670	2.3	500	△11.2	41.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

詳細は四半期決算短信(添付資料)4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	12,503,100株	24年3月期	12,503,100株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	448,545株	24年3月期	304,195株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	12,083,435株	24年3月期3Q	12,448,713株

発行済株式数に関する注記

発行済株式数に関する注記平成24年5月22日公表の「自己株式の取得および自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による自己株式の買付けに関するお知らせ」に基づき、第1四半期会計期間に自己株式を取得しました。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

平成25年1月28日(月)に当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務危機問題に加え新興国経済の減速等の影響により、先行き不透明な状況が続いているものの、東日本大震災の復興需要や年末にかけての円高修正等により明るい材料も見えてきています。

このような状況の中で、創業80周年を迎えた本年は、中期経営計画(平成22年度～平成24年度)「Plan80」の最終年度にあたり、当社グループでは「新と改で次代に繋ぐ」を基本方針に掲げ、「自助努力」と「パナソニック株式会社との協業」により活力ある“Segments No.1企業”となるために以下の重点施策に取り組んできました。

- a 「新」での増販(売り先を増やす、売るモノを拡げる、売り方を変える)
- b ものづくり革新(国内:多品種少量コンビニ拠点、海外:中量品一気通貫拠点の仕上げ)
- c シゴトの仕方改革(業務ロスの徹底排除)
- d 次代への取組み(将来へ向けた戦略投資、人財育成)

その結果、当第3四半期連結累計期間は、産業用分野が引き続き低調に推移したものの、「新」の車載分野が伸長し、情報システム事業も堅調に推移したことから、売上は10,317百万円(前年比1.5%増)と増収になりました。収益面では、合理化施策や減価償却負担の軽減により、営業利益550百万円(同14.3%増)、経常利益552百万円(同29.0%増)、四半期純利益420百万円(同26.6%増)といずれも二桁の増益となりました。第4四半期は、来期からの新中期経営計画に繋がる体質強化・次代への取組みを進めてまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結累計期間の総資産は8,954百万円で、前連結会計年度末と比べ191百万円の増加となりました。これは、主に本社底地の取得によるものです。

(負債)

負債は3,672百万円で、前連結会計年度末と比べ83百万円の減少となりました。これは、車載関連の生産増強に伴う支払債務等が増加した一方、短期借入金を300百万円返済したことによるものです。

(純資産)

純資産は5,281百万円で、前連結会計年度末と比べ274百万円の増加となりました。これは利益剰余金が増加したことによるものです。

キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は466百万円(前年同期は294百万円)となりました。これは主に当期純利益によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は586百万円(前年同期は384百万円)となりました。これは主に本社底地の取得や設備投資によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は470百万円(前年同期は634百万円)となりました。これは借入金の返済、自己株式の取得、配当の支払によるものです。

以上の結果、当第3四半期における現金及び現金同等物の残高は1,181百万円となり、前連結会計年度末に比べ585百万円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年10月26日に発表しました平成25年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響額は軽微です。

(4) 追加情報

(作業くず売却益の計上区分の変更)

当社グループは、作業くずの売却益について、従来、営業外収益に計上していましたが、重要性が増してきたことから、第1四半期連結会計期間より売上原価の控除として計上しています。

これに伴い、前第3四半期連結累計期間の営業利益は442百万円から481百万円に変更しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,118,747	1,487,727
受取手形及び売掛金	3,010,010	3,466,356
商品及び製品	536,565	605,807
原材料及び貯蔵品	495,707	492,085
仕掛品	351,841	347,144
その他	375,285	322,546
貸倒引当金	△5,512	△5,742
流動資産合計	6,882,645	6,715,925
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,397,164	2,412,465
減価償却累計額	△1,894,772	△1,921,656
減損損失累計額	△15,590	△15,590
建物及び構築物(純額)	486,802	475,218
工具、器具及び備品	16,344,695	13,559,662
減価償却累計額	△16,141,865	△13,374,959
減損損失累計額	△90,875	△51,052
工具、器具及び備品(純額)	111,954	133,650
機械装置及び運搬具	2,466,142	2,433,522
減価償却累計額	△2,090,523	△2,014,645
減損損失累計額	△4,859	△4,623
機械装置及び運搬具(純額)	370,760	414,253
土地	171,906	620,413
リース資産	165,143	132,626
減価償却累計額	△98,642	△76,995
リース資産(純額)	66,500	55,630
建設仮勘定	36,435	47,721
有形固定資産合計	1,244,360	1,746,888
無形固定資産		
リース資産	18,030	13,096
その他	83,857	100,465
無形固定資産合計	101,887	113,561
投資その他の資産		
その他	545,928	389,458
貸倒引当金	△11,304	△11,304
投資その他の資産合計	534,624	378,153
固定資産合計	1,880,872	2,238,604
資産合計	8,763,518	8,954,529

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,317,021	1,595,475
短期借入金	500,000	200,000
リース債務	46,225	26,788
未払法人税等	91,470	52,541
賞与引当金	184,574	100,256
役員賞与引当金	32,188	21,000
設備関係支払手形	78,453	118,268
その他	414,946	520,470
流動負債合計	2,664,881	2,634,800
固定負債		
リース債務	46,511	47,891
退職給付引当金	989,165	969,442
役員退職慰労引当金	20,283	—
その他	35,260	20,597
固定負債合計	1,091,221	1,037,930
負債合計	3,756,102	3,672,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,501,758	1,501,758
資本剰余金	1,508,950	1,508,950
利益剰余金	2,242,947	2,577,808
自己株式	△75,414	△120,595
株主資本合計	5,178,241	5,467,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,379	4,486
為替換算調整勘定	△195,205	△190,608
その他の包括利益累計額合計	△170,825	△186,122
純資産合計	5,007,415	5,281,798
負債純資産合計	8,763,518	8,954,529

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	10,160,425	10,317,621
売上原価	8,145,661	8,203,352
売上総利益	2,014,764	2,114,269
販売費及び一般管理費	1,533,345	1,564,182
営業利益	481,418	550,087
営業外収益		
受取利息	373	433
受取配当金	6,134	5,524
助成金収入	12,346	1,932
その他	19,255	22,599
営業外収益合計	38,110	30,489
営業外費用		
支払利息	14,239	9,486
保険解約損	18	8,255
為替差損	51,465	—
資金調達費用	25,104	9,046
その他	180	1,152
営業外費用合計	91,008	27,941
経常利益	428,520	552,635
特別利益		
固定資産売却益	536	76
投資有価証券売却益	2,438	859
子会社清算益	11,480	—
特別利益合計	14,455	936
特別損失		
固定資産売却損	286	—
固定資産除却損	5,078	3,087
事業構造改善費用	28,808	70,799
その他	7,388	7,795
特別損失合計	41,561	81,682
税金等調整前四半期純利益	401,414	471,888
法人税等	69,314	51,635
少数株主損益調整前四半期純利益	332,099	420,253
少数株主利益	132	—
四半期純利益	331,967	420,253
少数株主利益	132	—
少数株主損益調整前四半期純利益	332,099	420,253
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,021	△19,893
為替換算調整勘定	△41,420	4,596
その他の包括利益合計	△73,442	△15,296
四半期包括利益	258,656	404,956
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	258,524	404,956
少数株主に係る四半期包括利益	132	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	401,414	471,888
減価償却費	408,187	296,779
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△620	229
受取利息及び受取配当金	△6,508	△5,958
支払利息	14,239	9,486
有形固定資産除売却損益(△は益)	4,828	3,011
売上債権の増減額(△は増加)	△319,263	△456,346
たな卸資産の増減額(△は増加)	△145,396	△60,922
仕入債務の増減額(△は減少)	100,622	278,454
賞与引当金の増減額(△は減少)	△55,271	△84,317
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,626	△20,283
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	12,948	△11,188
退職給付引当金の増減額(△は減少)	10,153	△19,722
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△2,438	△856
事業構造改善費用	28,808	70,799
未払金の増減額(△は減少)	95,587	43,096
その他の資産の増減額(△は増加)	△54,191	17,952
その他の負債の増減額(△は減少)	△121,053	25,489
小計	374,671	557,590
利息及び配当金の受取額	6,997	6,018
利息の支払額	△14,477	△9,745
法人税等の支払額	△72,872	△87,626
営業活動によるキャッシュ・フロー	294,318	466,237
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△284,292	△753,692
有形固定資産の売却による収入	1,196	250
投資有価証券の取得による支出	△3,605	△3,597
投資有価証券の売却による収入	18,785	64,270
貸付金の回収による収入	7,045	4,055
定期預金の預入による支出	△192,528	△192,852
定期預金の払戻による収入	43,047	238,066
子会社株式の取得による支出	△1,256	—
その他	27,431	57,105
投資活動によるキャッシュ・フロー	△384,175	△586,394

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	90,000	△300,000
長期借入金の返済による支出	△504,008	—
社債の償還による支出	△55,500	—
自己株式の取得による支出	△61,805	△45,410
配当金の支払額	△49,996	△85,392
その他	△53,070	△39,443
財務活動によるキャッシュ・フロー	△634,380	△470,245
現金及び現金同等物に係る換算差額	△41,420	4,596
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△765,657	△585,806
現金及び現金同等物の期首残高	2,140,587	1,767,681
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,374,930	1,181,874

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。